

# 事務事業評価シート

(H.28)No.	5002	(H.27)No.	5002
-----------	------	-----------	------

事務事業名	自動車管理費		
担当部局名	担当室名	室長名	
総務部	契約管財室	羽後 和秀	

会計区分	事業コード	022201
一般会計	(中事業名)※予算書事業名	
款 総務費	自動車管理費	
項 総務管理費	(小事業名)	
目 財産管理費	自動車管理費	

## 1. 事務事業の位置付け

総合計画	政策	5	新しい時代を拓く自立と協働による地域経営
	基本施策	3	持続可能な市政運営
	施策	2	効果・効率的な市政
	小施策	2	事務事業の効率化
重点施策コード			

## 2. 事務事業の概要

事業目的(めざす効果)
庁用車両の集中管理による効率、効果的な運用と経費削減を目指します。
事業内容
庁用車両維持管理事業(平成28年4月1日現在) 公用車総台数 86台(うち単車1台) (うちリース車 管財室所管46台、上下水道部(下水)3台)

## 3. 総合計画の目標達成に向けた主な事業の実績・計画

	H.27年度(事業量・取組実績)	H.28年度(事業量・取組計画)	H.29年度(事業計画)	H.30年度(事業計画)	H.31年度(事業計画)
主な事業の実績・計画	H27年度公用車内訳 車両台数 86台 ・廃車1台 ・新規リース 2台 ・再リース 5台 ・再々リース 3台	H28年度公用車内訳 車両台数 86台 ・寄贈 1台 ・新規リース 5台予定 ・再リース 1台予定 ・再々リース5台予定	・新規リース3台予定 ・再リース1台予定 ・再々リース4台予定 ・新規購入(公共応急作業車 小型貨物自動車)1台	・新規リース1台予定 ・再リース5台予定 ・新規購入(公共応急作業車 小型貨物自動車)1台	・再リース7台

	H.27年度(決算見込)	H.28年度(作成時予算額)	H.29年度(計画予算)	H.30年度(計画予算)	H.31年度(計画予算)
①直接事業費	28,324千円	30,315千円	30,315千円	30,315千円	30,315千円
内訳(千円)					
国・県支出金					
地方債					
その他( )	1,556	665	665	665	665
一般財源	(0) 26,768	29,650	29,650	29,650	29,650
人工数					
職員	0.90人	0.70人	0.70人	0.70人	0.70人
臨時職員等	0.15人	0.10人	0.10人	0.10人	0.10人
②概算人件費	(0千円) 7,095千円	5,490千円	5,490千円	5,490千円	5,490千円
①+②総事業費	(0千円) 35,419千円	35,805千円	35,805千円	35,805千円	35,805千円

## 4. 担当室による事務事業の点検 (\*点検等による成果向上や見直しが困難な事業(法令等による義務的経費、災害復旧等緊急事業など)は点検対象外)

考察(H.27年度の取組評価、課題)	今後の対応方針(課題解決への取組、工夫・改善の内容)
普通乗用車をハイブリッド車1台に入れ替えましたが、目標値7台を達成できませんでした。(現在6台)	車両の入れ替えに伴い、新たに車両を導入する際は、ハイブリッド車または、低公害車とし、目標台数を達成できるようにします。

点検項目	内容(施策達成への貢献内容、連携・協働の実践・検討内容)
(1) 事業内容や取組成果は、総合計画の施策達成に貢献しているか B(いずれかの施策指標達成に貢献又は基本方針達成に貢献)	庁用車両の集中管理による効率、効果的な運用と経費削減を目指しました。
(2) 地域づくり組織、市民活動団体等との連携・協働は図れないか 該当しない	

## 5. 今後の方向性(担当室による内部評価)

【選択肢】 継続(改善)、継続(現行)、継続(拡大)、継続(縮小)、統合検討、休止検討、廃止検討、事業完了(予定含む)	継続(現行)
具体的な見直し内容・検討内容、継続の理由	6. 事務事業の取組に関する主な市の計画
車両の新規導入の際には、車両管理の効率化と維持経費削減のためリースか購入か検討を行うとともに、業務の多様化により公用車の需要が高まる中、現在の保有する台数で、効率的な車両管理を図ることが必要です。	